

技術士
による

夏休み

子ども

理科実験

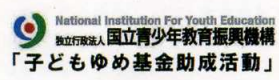
教室 2016

REPORT

THE SCIENCE
EXPERIMENT SCHOOL
FOR CHILDREN IN SUMMER



主催：京都技術士会理科支援チーム
後援：[京都教室] 京都府教育委員会、京都市教育委員会
[大津教室] 滋賀県教育委員会、大津市教育委員会
[東近江教室] 滋賀県教育委員会、東近江市教育委員会
助成：独立行政法人) 国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」
全日本社会貢献団体機構



※イラストは実験イメージです。実際の内容とは異なる場合がございます。

ご挨拶

京都技術士会理科支援チームは、今年も、夏休み期間を中心に、子ども理科実験教室を開催しました。この活動は、今年で、11年目を迎えましたが、多くの子どもたちの参加を得て、楽しく有意義な教室になりました。特に今年は、昨年からの応募者増加に応えるため、京都教室を3回から5回に増やし、大津教室・東近江教室と、少しでも多くの子どもたちを受け入れるよう努力を重ねました。

教室では、種々の専門分野の技術士が、自分自身の経験と専門知識をもとにした手作りのカリキュラムによって、理科実験を子ども自身に体験させ、これを通じて、子どもの好奇心や探究心を喚起し、理科がどんなに面白いのか、どんなに社会の役に立っているのか、身の回りの事柄とどんなに深いつながりがあるのかを気付かせることを目指しています。

科学技術立国・ものづくり大国をめざす我が国にとって、理科好きの子どもたちを育てることの重要さは言うまでもありません。これは、技術士の使命でもあると考えて活動を行っていますが、参加してくれた子どもたちの輝く目に接するとき、幾分か効果があるのではないかと感じ、今後もこの活動を継続したいと考えています。

以下に、夏休み期間以外も含めて、今年の主な実績を報告します。

なお、京都技術士会理科支援チームは、2012年から、東日本大震災復興支援のため、東北でも、子ども理科実験教室を開催しています。昨年は福島県いわき市で開催しましたが、今年も10月に福島県郡山市で開催し、延べ100人を超える子どもたちが参加してくれました。これについては、別途報告します。

このように夏休みと東北両子ども理科実験教室に1,000名を超える子どもたちの参加があることは、この活動に御賛同くださる多くの方々がおられるということであり、皆様のご期待に応じて今後も活発に活動したいと思っています。

最後になりましたが、当会の子ども理科実験教室にご賛同頂き、ご後援を賜りました教育委員会等各種教育機関様、及び助成頂いた各機関様には深くお礼申し上げます。

2016年10月
京都技術士会理科支援チーム

